

(様式 1-3)

福島県帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成28年10月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	78	事業名	特別養護老人ホーム梅の香再開支援事業	事業番号	(4)-33-2
交付団体	福島県		事業実施主体(直接/間接)	福島県(間接)	
総交付対象事業費	36,000(千円)		全体事業費	36,000(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>南相馬市は、東日本大震災による、原子力発電所の事故に伴う災害のため、3種類の避難指示区域に区分され、多くの市民が避難を余儀なくされた。</p> <p>その中で、本施設は避難指示解除準備区域に位置し、28年7月12日に避難指示区域が解除となったが、地域に戻ってくる市民は少なく、避難生活を続ける高齢者からは、故郷へ戻りたいという声が多く寄せられている。</p> <p>しかし、こうした高齢者の中には福祉施設の整備が整わないことで、戻りたくても戻ることができない方々が多い。</p> <p>そのため、本事業により南相馬市の特別養護老人ホーム梅の香を再開することで、介護を必要とする高齢者やその家族が安心して暮らせる環境を整備すると同時に、ここで働く従業員の雇用の場を創出することで、早期の市民帰還を促進させる。</p>					
事業概要					
<p>東日本大震災に伴い発生した原子力災害によって、長期間、当該地域からの避難を強いられたことで、当施設は、利活用はもちろん、適正な維持管理が難しい状況にあったため、施設の備品や消耗品等の使用が困難な状況に陥っている。</p> <p>このため、施設開所日より安定した質の高いサービスを提供するための体制を早急に整えるべく、施設内の備品・消耗品等の整備を実施するものである。</p> <ul style="list-style-type: none">・設置主体：(福)南相馬福祉会・施設名：特別養護老人ホーム梅の香・施設床数：60床(本体50床+ショート10床)・再開時期：平成29年4月1日					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成28年度>					
施設内の備品・消耗品の整備					
地域の帰還環境整備との関係					
特別養護老人ホーム梅の香が再開することにより、入所者の帰還はもとより、この家族、施設従業員の帰還促進にもつながる。					
関連する事業の概要					
社会福祉施設等設備災害復旧費国庫補助金を活用し、特養梅の香の震災で使用できなくなった設備を復旧する。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					